留学だより No.4

こんにちは。フィリピンのセブシティーに留学中の 16 期、栗本です。
新学期が始まりましたね！今回は、シヌログフェスティバルの様子をメインに紹介します！

【シヌログフェスティバル】

セブシティーでは１月にシヌログフェスティバルがありました。留学だよりに載せるのが遅くなってしまいごめんなさい。

シヌログフェスティバルは、サントニーニョというイエスキリストの幼少期の姿がメインになっているお祭りです。当日は、サントニーニョ教会からマーケットまで何キロも混雑が続いていて、押しつぶされそうになりながらパレードに参加しました。ホストファミリーや親戚の人たちと一緒にお昼から会場に行って、パレードを観たり(人が多すぎて見えない)、ヘナタトゥーをしたり、夜には道行く知らない人たちと顔に絵具を付けあったりしました。フェイスペイントと聞いていたので、まさか１人１つ絵具を持って誰にでもつけていいなんて知らなくて会場についてからびっくりしました。でもとても楽しかったです。

サントニーニョ教会

ヘナタトゥー

絵具の前

絵具の後

【シヌログの前の学校のパレード】

シヌログフェスティバルの何日か前に、学校でシヌログのためのパレードがありました。メインキャンパスからサントニーニョ教会に向かってみんなで歩き、ミサに参加しました。学校ではパレードの前に華やかな衣装と飾りを使った踊りを見て、とても華やかでした。ミサ中にサントニーニョ教会の中に入ったのは初めてだったのですが、シヌログ祭りに向けた特別なミサということもあり、友達が何人かケガするほど混雑していました。それでも、夕暮れ時の教会はすごく美しかったです。

【SARI-SARI STORE】

フィリピンの街中は、どこかしこに SARI-SARI STORE があります。SARI-SARI STORE は、日用品やお菓子、缶詰、ジュース、さらにはスマホのデータまで買えるところもある、フィリピンのコンビニ的な場所です。お客さんが中に入ることはなく、「〇〇くださ

い」というと、お店の人がカウンターに出してきてくれます。写真は、家の前の SARI-SARI STORE でホストシスターと友達がお店屋さんごっこをしていたときのものです。地域のつながりが強いなと思いました。

【BOODLE　FOGHT】

フィリピンには、「ブードルファイト」と呼ばれる食事があります。ブードルファイトとは、バナナなどの葉っぱの上にたくさんのごはんをのせて、大勢で囲んで食べるものです。もともとは軍隊の食事だったようです。私は、レストランに親戚で集まって、竹でできた小さい家がついているブードルファイトを食べました。山の上の方に住んでいる親戚の家に行くときも、だいたいブードルファイトをみんなで食べます。いろんな種類の食べ物を一度に食べられるので楽しいです。

【サーカス】

セブシティーの有名な観光地の一つに、「SM SEASIDE」という大きなショッピングモールがあります。その近くに、広い空き地があって移動遊園地がたまに来るのですが、今年はなんとヨーロッパの有名なサーカス団が来てショーをしていました。「THE GREATEST SHOWMAN」というサーカスの映画に寄せているところがあって、小石川生が３年の時にオーストラリアのホストスクールで歌う「A MILLION DREAMS」を出演者と観客が一緒に歌ったりしてとても楽しかったです。ホストブラザーがピエロに連れられて舞台に上がっていました。演出もトリックも芸もクオリティーが高く、わくわくハラハラしっぱなしでした。

【最後に】

ここまで読んでくれてありがとうございました。日本は桜の時期ですね。

フィリピンの友達がずーっと「桜見たい桜見たい」と言っています。

新学年も楽しみましょう！Amping! Ingat! Take care!　　16 期栗本